

## ■ 履修証明プログラムとは？



2007年の学校教育法の改正により大学等に「履修証明制度」が創設されました。これにより学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の方を対象とした“一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)”を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書(Certificate)を交付できることになりました(法第105条等)。

当制度は単位や学位が授与されるものではありませんが、修了者に対して大学等により学修の質が保証される新たな教育プログラムです。

※履修期間は最初に申し込みをされた年度を含めた3年です。2～3年かけての受講もできます。

## 学校司書養成講座

### ■ 学校司書への期待

児童生徒・教職員と本・資料をつなぐ学校司書。読書好きの子どもを増やすこと、学校図書館を活用した学習支援を行うこと、児童生徒の「心の居場所」となることなど、学校司書には多くの期待が寄せられています。



### ■ 国による支援

学校図書館の現場では専門的職員が不足しています。学校図書館法には、学校司書を置くよう努めなければならない旨が明記され(2015年改正)ました。



文部科学省「学校図書館図書整備等5か年計画」では、図書や新聞の配備に加え学校司書の配置のために予算が充てられています。

### ■ 学校司書養成講座とは？

2017年に学校司書を養成するプログラムを開設して以降、学校司書として活躍される講座修了生も増えてきています。昨年より、一部オンライン授業を取り入れたことで、大学生や日中働きながら受講される方も増えていきます。講座が終了した後も、講座を通じて仲良くなった受講生同士の横のつながりに支えられることも本講座の魅力の一つです。

#### ◇ 司書講習との同時受講の方

司書全科目受講の場合、**4科目の追加受講**で修得できます！

#### ◇ 司書単位をすでにお持ちの方

取得済みの司書共通科目\*の受講は不要です。

※2012年4月以降取得に限る／詳細はHPでご確認下さい

受講料：講義科目 10,000円／1科目(全9科目)

演習科目 20,000円／1科目(全2科目)

## 学び直し講座

司書養成カリキュラムは時代と共に見直され、改正されています。本講座は旧カリキュラムにより「司書となる資格」を取得された方\*を対象とした学び直しのプログラムです。最新の情報系科目を基礎から演習まで体系的に学び直すことができます。この機会に更なるスキルアップを目指してみませんか？

※2012年3月31日までに大学の司書養成課程、または司書講習を修了された方

旧カリキュラムで司書となる資格を取得された方へ  
情報系の新科目でスキルアップ！

受講期間 7/3 ⇒ 9/29

基礎科目
図書館概論
図書館情報技術論
図書館サービス概論
情報サービス論
情報資源組織論

演習科目
情報サービス演習
情報資源組織演習

受講料：講義科目 10,000円／1科目  
演習科目 20,000円／1科目